

松本市・山形村・朝日村中学校組合議会
平成26年11月定例会

平成26年11月21日（金）午後 4時10分開会

議事日程

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定
- 第4 副議長の選挙
- 第5 議案第1号
平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定
について
- 第6 議案第2号
公平委員会委員の選任について
- 第7 総括質問

出席議員（17名）

1 番	上 條 俊 策 君	2 番	三 村 清 君
3 番	林 邦 宏 君	5 番	齊 藤 勝 則 君
6 番	塩 原 龍 三 君	7 番	中 村 賢 郎 君
8 番	平 沢 恒 雄 君	9 番	大 池 俊 子 君
10 番	上 条 浩 堂 君	11 番	増 澤 武 志 君
12 番	西 牧 一 敏 君	14 番	三 澤 一 男 君
15 番	大 瀬 渡 君	16 番	古 川 吉 徳 君
17 番	宮 坂 郁 生 君	18 番	近 藤 晴 彦 君
19 番	村 上 幸 雄 君		

欠席議員（1名）

13 番	竹野入 恒 夫 君
------	-----------

説明のため出席した者

副 管 理 者	百 瀬 久 君	副 管 理 者	坪 田 明 男 君
教 育 長	吉 江 厚 君	教 育 委 員 長	斉 藤 金 司 君

教育委員長 山口隆也君
職務代理者
教育委員 塩原満美子君

教育委員 柳沢正喜君
監査委員 栗津原一芳君

事務局職員出席者

事務局長 宮川雅行君
事務局次長 奥原広幸君
中学校長 井口真君
山形村教委
次長 根橋範男君
次長補佐 勝山裕美君
会計管理者 山本敏雄君
主事 服部祐太郎君

事務局次長 伊佐治裕子君
指導主事 大内勝君
中学校教頭 木船一実君
朝日村教委
次長 林さとみ君
次長補佐 高山芳伯君
次長補佐 清澤秀幸君

◎開会及び開議の宣告

○議長（宮坂郁生君） これより平成26年松本市・山形村・朝日村中学校組合議会11月定例会を開催いたします。

現在までの出席議員は17名でありますので、定足数を超過しております。よって、直ちに本会議を開きます。

最初に、報告事項を申し上げます。

菅谷管理者と中村副管理者は、他の公務のため本日の会議に出席できない旨の届け出がございましたので、ご承知願います。

本日の議事は、お手元にご配付申し上げてあります議事日程により進めます。

◎議席の指定

○議長（宮坂郁生君） 日程第1、新たに議員となられた方の議席の指定を行います。

新たに議員となられた皆様の議席は、8番、平沢恒雄議員、11番、増澤武志議員、12番、西牧一敏議員、14番、三澤一男議員、16番、古川吉徳議員、18番、近藤晴彦議員、19番、村上幸雄議員、以上のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（宮坂郁生君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第32条の規定により、議長において18番、近藤晴彦議員、19番、村上幸雄議員を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（宮坂郁生君） 日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期11月定例会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

この際、百瀬副管理者から招集の挨拶があります。

百瀬副管理者。

○副管理者（百瀬 久君） 皆さん、改めましてこんにちは。

本日ここに、平成26年度松本市・山形村・朝日村中学校組合議会11月定例会を開催するに当たり、菅谷管理者が公務対応につき欠席となりましたので、副管理者の山形村長、百瀬がかわってご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、何かとお忙しい中、ご出席を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ことは、例年になく自然災害が、また異常気象が多い年でありました。特に、長野県下では南木曾町の豪雨災害が、9月27日の御嶽山の7年ぶりの噴火であります。また6月には降雹、突風で松本市、そして朝日村、山形村と被害が発生しまして、秋の収穫が大変心配される事態がありました。亡くなられた方には謹んでお悔やみを申し上げるとともに、また被害に、災害に遭われました皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

その収穫時期を迎えるようになりましたところ、心配しました農作物はそれなりに成長がりましたが、山のドングリやクリに影響があったのか、ことは熊の出没が頻繁になり、朝日村、山形村でも被害が出るような状況でありました。鉢盛中学校においても生徒の登下校には心配する日がたびたびありまして、地域の皆様に支えられながら鉢盛中学校が成り立っていることを改めて感ずるときでございました。

地域の話と申し上げますと、先日、中信平の大きな出来事がございました。国営中信平第2期農業水利事業が完成し、完工式が行われたことであります。梓川水系の広大な事業でありました。歴史を振り返りますと、大正時代からに戻りますが、先人のたゆまぬ苦勞と努力によって長い年月を経過し、ここに良好な農業生産の基盤を確立し、国営事業として完成をしたものであります。基幹産業として位置づけられています農業も、国の農業改革で新しい方法を模索始めましたが、豊富に供給されます梓川の恵みは、これからも新鮮な特産農産物に降り注がれるものと感謝をするものであります。

また、山形村の出来事をお話をさせていただきますと、山形村は開村140周年を迎えました節目の年であります。140周年記念事業として、いろいろな事業に冠をつけて元気を発信させていただいております。例えば、信州山の日には記念事業とあわせまして、清水高原の山形村のてっぺんに「元気のでる鐘」のついたケルンを村民自身の力で協力してつくったことがございます。また、8月24日には、1,700人もの方が集まっておりました夏期巡回みんなの体操会も全国、全世界に元気を発信した話題をつくっております。

さらに、明るい話題といたしまして、松本山雅のJ1昇格の話でございます。当時、山雅の歴史を振り返りますと、J1に昇格するなど夢また夢の話でありましたが、大勢の皆様と大きな夢に挑戦してきた結果、夢を実現した次第であります。大変素晴らしいことでもあります。私も、よく夢は実現すると話をしてきましたけれども、松本山雅が大勢のファンとともにこの夢を実現したことは子供たちにとって大きな刺激となったことと思います。後ほど井口校長先生より各種大会の報告があると思いますが、鉢盛中学校では実に多くの子供たちが大きな発表会や大会で活躍しております。これからの子供たちのさらなる活躍を期待するものであります。鉢盛中学校の子供たちが全員で夢は実現すると信じて各分野でそれぞれの活躍、成長することを切に願うものでございます。これが郷土の期待する大きな夢であります。

さて、鉢盛中学校の運営は、大きな問題もなく運営をされたとお聞きしております。特筆をすべきことは、学校が教育目標であります「思・誠・愛」の精神で脈々と教育がされていることでもあります。校長先生初め諸先生、PTAの皆様にご感謝を申し上げ、本組合としては国の動向を見きわめつつ将来を見据えて、学校教育目標の表現の実現のため、着実な取り組みを進めていくことが責務と考えております。

それでは、本日提案を申し上げます議案について申し上げます。

その内容は、議案2件であります。初めに、平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算認定について申し上げます。続きまして、議案第2号は公平委員会委員の選任であります。

以上、よろしくご審議をお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては山本会計管理者並びに粟津原監査委員より説明を申し上げますので、よろしくご審議を承りますようお願い申し上げます。招集の挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

◎副議長の選挙

○議長（宮坂郁生君） 日程第4、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選の方法によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することにいたします。

松本市・山形村・朝日村中学校組合議会副議長に、上條俊策議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名をいたしました上條俊策議員を松本市・山形村・朝日村中学校組合議会副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、上條俊策議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました上條俊策議員が議場におられますので、本席から告知をいたします。

副議長に当選されました上條俊策議員から挨拶があります。

上條俊策議員。

○副議長（上條俊策君） 1番、上條でございます。

ただいまは、副議長の職を申し合わせ、慣例によりまして指名いただきました。もとよりその器ではありませんが、謹んでお受け申し上げます。今後は、宮坂議長の補佐役としまして一生懸命務めさせていただきますので、何とぞよろしく願いいたします。

以上で挨拶とさせていただきます。

◎議案第1号 平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定について

○議長（宮坂郁生君） 日程第5、議案第1号 平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを上程いたします。

理事者から説明を求めます。

山本会計管理者。

○会計管理者（山本敏雄君） 会計管理者の山本です。よろしく願いいたします。

それでは、議案第1号 平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算の認定についての説明を申し上げます。

説明は、お手元の議案（1）の3ページから始まります一般会計歳入歳出決算書に基づきまして、前年度決算に比べ金額の増減の大きなものや特徴的なものを中心に、金額は万円単位を基本として説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、決算書の4、5ページをお開きください。

ここでは歳入の総括をお示ししてございます。5ページの左端、収入済額の列、一番下の歳入合計は1億5,590万円で、前年度比821万円、5.6%の増となっております。主なものとしたしましては、一番上の1款の分担金、負担金で、収入全体の81.5%を占めております。

なお、不納欠損、収入未済はございません。

次に、6、7ページをお願いいたします。

こちらは歳出の総括でございます。6ページの右端、支出済額の列の一番下の欄、歳出合計は1億5,319万円で、前年度比1,246万円、8.9%の増となっております。款別構成比では、3款教育費が76.6%、4款公債費が23.2%となっております。

6ページの下段にありますとおり、歳入総額は1億5,590万円、歳出総額は1億5,319万円、歳入から歳出を差し引いた差引残高は270万円となっております。

それでは、歳入歳出それぞれの主な内容につきましてご説明いたします。

8ページ、9ページをお願いいたします。

一般会計の歳入でございます。ここでは、右のページの左から2列目の収入済額と、右端の備考欄を中心に、主なものについて申し上げます。

一番上の1款分担金及び負担金は、収入済額1億2,708万円で、前年度比682万円、5.1%の減となっております。内容は、備考欄にお示しのとおりでございますが、学校運営等に係る1経費分担金は8,439万円で、前年度比1,151万円、12.0%の減となっております。そのうち朝日村に一括算入された交付税分が5,913万円で、前年度比125万円、2.1%の減でございます。交付税が減額となった理由は、交付税算出に係る臨時財政特例債償還費の減少等によるものでございます。これらの交付税分を除いた残りの2,526万円を1市2村の生徒数で案分負担をお願いしたものでございます。

なお、平成25年5月1日現在の生徒数は、533人で、前年度比17人の減となっております。

また、学校建築費分担金は、4,247万円で、前年度比468万円、12.4%の増となっております。これは、太陽光発電設備設置事業によって工事請負費が増加したため、増額となったものでございます。朝日村に一括算入された交付税分は、1,958万円で、差額を1市2村の世帯数で案分し、負担をいただいたものでございます。

なお、平成25年5月1日現在の世帯数は5,832世帯で、前年度比77世帯の増となっております。それぞれの市村の分担金額はお示しのとおりでございます。

次に、3款国庫支出金は、収入済額1,166万円で、前年度比1,117万円の増となっております。これは、主に太陽光発電設備設置事業費に係る学校施設環境改善交付金の増加によるものでございます。

次の4款財産収入は、収入済額49万円で、前年度比49万円の減となっております。内容は、教職員住宅の貸し付け料でございます。教職員住宅は、単身用が2戸、貸し付け料月額1万3,800円、世帯用が2戸、貸し付け料月額2万7,700円でございます。24年度は、単身用、世帯用2戸ずつ入居しておりましたが、25年度にそれぞれ1戸ずつ入居者が減ったため、歳入が減少しております。

次に、5款繰越金695万円は、24年度決算から繰り越されたものでございます。

次に、6款諸収入は、収入済額33万円で、前年度比24万円の増となっております。これは、主に全国市長会保険金の増加によるものでございます。

次の7款組合債は、収入済額930万円で、太陽光発電設備設置事業費の財源として借り入れたものでございます。

10ページ、11ページをお願いいたします。

ここからは歳出でございます。右のページの左端の支出済額と右端の備考欄を中心に、主なものについて申し上げます。

最初の1款議会費、次の2款総務費につきましては、議会運営に係る経費や特別職に係る経費などが支出されております。

次に、3款教育費は、支出済額1億1,736万円で、前年度比1,119万円、10.5%の増となっ

ております。この中で、主な支出といたしまして、1項2目事務局費は、支出済額1,185万円で、前年度比72万円、6.5%の増となっております。備考欄最初の白丸、人件費のうち嘱託職員2名は、平成15年度から対応しております適応指導学力向上推進教員でございます。これは、学力向上を目的とし、生徒一人一人への細やかな指導により基礎・基本の定着を図るチームティーチング指導を推進し、また声かけや家庭訪問等により、不登校生徒や不登校が懸念される生徒等に積極的な働きかけをするための加配教員でございます。

12、13ページをお願いいたします。

備考欄最初の白丸、一般管理費は、支出済額51万円で、前年度比9万円、22.3%の増となっております。これは、公用車の車検費用等によるものでございます。

中段2項中学校費は、支出済額1億548万円で、前年度比1,046万円、11.0%の増となっております。

1目学校管理費は、支出済額7,628万円で、主な支出といたしましては、備考欄最初の白丸、人件費、給食調理員の正規職員1人、その他嘱託職員5人、学校医7人に係る人件費が2,149万円となっており、前年度比469万円、17.9%の減となっております。これは、栄養士を25年度に限り正規職員から嘱託職員に変更したことなどによるものでございます。

次の白丸、一般管理費は、支出済額2,974万円で、前年度比93万円の減となっております。最初の黒ポツ、事務費等が2,645万円で、前年度比112万円の減でございます。

次の白丸、授業用校用備品充実整備費は、支出済額526万円で、前年度比391万円の減となりました。これは、平成24年度に実施した生徒用の机、椅子の更新事業が完了したことなどにより減額となったものでございます。

次の白丸、要保護・準要保護生徒就学援助事業費は、支出済額618万円で、対象者は56人で行ってまいりました。前年度に比べ6人の減となっております。

14、15ページをお願いいたします。

備考欄3番目の白丸、中学校営繕費、2つ目の黒ポツ、営繕工事費は、支出済額399万円で、給食棟排水管改修工事や、プールの給水計と漏水工事などを行ったものでございます。

次に、2目教育振興費は、支出済額28万円でございます。

次に、3目学校施設費は、支出済額2,891万円で、前年度比2,054万円の増でございます。これは、備考欄2つ目の白丸のとおり、太陽光発電設備設置工事を行ったことによるものでございます。

16、17ページをお願いいたします。

4款公債費は、支出済額3,546万円で、前年度比132万円の増でございます。これは、23年度に温風暖房器更新工事及び給食棟冷房設備設置工事の財源として借り入れた起債の元金の償還が始まったことにより増加したものでございます。平成25年度末の借り入れ額残高は、1億7,799万円で、前年度末と比較し1,915万円の減となっております。

次に、19ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。6ページでもご説明いたしましたが、歳入総額は1億5,590万円、歳出総額は1億5,319万円、単純に歳入から歳出を差し引いた差引額は270万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源はございませんので、実質収支額は同額の270万円の黒字決算となったものでございます。

20ページ、21ページをお願いいたします。

こちらは財産に関する調書でございます。土地、建物ともに25年度中の増減はございませんでした。平成25年度末の所有面積は、土地合計4万9,508平方メートル、建物合計9,771平方メートルとなっております。

22ページをお願いいたします。

こちらは、1件100万円以上の物品についてお示ししておりますが、こちらも25年度中の増減はございませんでした。

なお、別冊で決算説明資料と事務報告書をお配りしてございますので、ごらんいただきたいと思っております。

説明は以上でございます。

○議長（宮坂郁生君） 次に、監査委員から、平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算に関する審査意見の報告を求めます。

栗津原監査委員。

○監査委員（栗津原一芳君） 平成25年度の決算の監査報告をいたします。

審査の対象でございますが、平成25年度松本市・山形村・朝日村中学校組合一般会計歳入歳出決算及び関係帳簿、証書類でございます。

審査日ですが、審査日は平成26年8月25日に、私と大池俊子監査委員との2人で行いました。

審査の方法でございます。審査に当たっては、管理者から提出された決算書類が法令に規定された様式により作成されているか、計数に誤りはないか、予算の執行は的確に行われているか、収入、支出は関係法令に適合しているかなどの諸点について検討を行い、会計管理者及び関係次長などから説明を聴取し、審査を実施いたしました。

審査の意見でございますが、審査に付された一般会計歳入歳出決算書、一般会計歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも法令に規定された様式により作成されており、記載数値は歳入歳出内訳簿、証書類、その他関係諸帳簿等と符合し、正確であると認められました。

以上、監査報告といたします。

○議長（宮坂郁生君） ただいま理事者から上程議案に対する説明があり、また監査委員から決算審査報告がありました。

これより本件に対する質疑を行います。

質疑ある方の発言を求めます。

18番、近藤晴彦議員。

○18番（近藤晴彦君） 18番、近藤晴彦でございます。

何点かちょっとございますが、初めに9ページの歳入歳出決算関係の9ページの歳入、雑入中の市長会保険金の31万7,000円の中身、これについてちょっと確認をさせていただければと思います。それが1点です。

それから、12ページ、13ページのところで、中学校費の中で補正予算が途中で206万円ほど組まれております。そして、結果的には不用額が201万7,000円ということでございまして、中身につきましてはそれぞれの節のところでの不用額の積み重ねで201万7,000円が発生しておりますけれども、それぞれ理由があるかなと思いますが、これについて、精度がもう少し上がればいいかなど。補正を組んで、結果的に同額程度が不用になっていますので、そういった意味でのちょっとご説明があればと思います。

それと、同じく13ページで確認だけさせていただきたいと思うのが、生徒用図書購入のところに関しまして、現在の鉢盛中学校の学校図書標準の充足状況について、ちょっとわかれば教えていただければと思います。

以上です。

○議長（宮坂郁生君） 奥原事務局次長。

○事務局次長（奥原広幸君） 近藤議員さんからのご質問にお答えをさせていただきたいと思っております。

まず、ページ9ページ、歳入、雑入の全国市長会保険金の中身でございますけれども、これは平成25年中に、学校内の事故によりまして賠償責任が生じた事例がございます。その保険金として歳入をしたものでございます。詳しく申し上げますと、1件が25年4月12日に校内の道路内で発生をしました事故でございまして、保護者の方の自動車が通行した際にグレーチングがはね上がりまして車を損傷したという件が1件。それから、もう一つは、6月11日に発生をしております中学生の部活中のサッカーボールがフェンスを超えて道路に飛び出しまして、それがちょうど通行してきた車両に当たり、フロントガラスを損傷した。この2件の事故でございます。

続きまして、ページ12ページ、13ページでございます。補正予算額206万円に対しまして、不用額が同程度生じているという件でございますけれども、この206万円の補正の中身につきましては、主には工事請負費の不足によりまして補正増をさせていただいたと。それに対しまして、ほかの費目のそれぞれの残によって結果的にどんどん不用額が生じたという内容でございます。

それから、鉢盛中学校の図書の充足率、これにつきましてはちょっと今手元に資料がございませんので、また調べてお答えをさせていただきたいと思っております。お願いいたします。

○議長（宮坂郁生君） 近藤晴彦議員。

○18番（近藤晴彦君） 18番、近藤です。

ありがとうございました。保険で対応ということですので、それはそれでやむを得ないことだと思いますけれども、その後のまた対策とか、そういったことのお取り組みもされているんだらうとは思いますが、しっかり同じようなことが起きないように形で取り組みをお願いしたいと思います。

それから、不用額の件はわかりました。相当いろいろな費目で、中学校のご努力で不用額が発生しているのかなと思える部分もあつたりもしますが、報酬等についても精度が少し上がっていけばなという感触を持ちました。

需用費中については、光熱水費かなり節約されているなという印象も持ったところであります。

図書については了解しましたので、また教えていただければと思います。

以上です。

○議長（宮坂郁生君） ほかにございませんか。

三澤一男議員。

○14番（三澤一男君） 14番、三澤一男でございます。

25年度、学校施設費で太陽光発電設備事業、これ大型な事業をされたということで、これは完成がいつだったのかということで、そうしますと、これ太陽光発電ですから、売買電でその売り上げとして発生した部分というのは雑入か何かでやるかどうか。その辺のところの費目の部分でいくと、歳入のところにはその登記がないものですから、これが先ほどの光熱水費、このところでもってその部分を差し引きした段階でここに計上されているかというような、そこの辺のところをお聞きしたいと思います。

○議長（宮坂郁生君） 奥原事務局次長。

○事務局次長（奥原広幸君） ただいまの太陽光発電設備に関するご質問でございますけれども、この設置につきましては26年の3月末、年度末完成でございますので、25年度中の売電収入は発生をしておりません。新年度、本年度に入ってから、わずかですが発生をしているところでございます。ですので、25年度の歳入歳出の売電収入、それから電気料の支出についてはまだ影響が出ておりません。

○議長（宮坂郁生君） よろしいですか。

ほかにございますか。

古川吉徳議員。

○16番（古川吉徳君） 16番、古川吉徳でございます。

ちょっと2点ほど、太陽光発電に関係するものだと思いますが、工事関係ということでお尋ねをしたいと思います。

まず、8ページ、9ページの国庫補助金、歳入の関係なんですけれども、230万円の補正増額をしておりますが、最終的にそこまでの金額の補助金が入ってきていないということで、この230万円の補正、どういう根拠の中で補正をされ、最終的には補助金がそこまで達しな

かったその辺の理由等ございましたら教えていただきたいと思います。

もう一点ですが、今度歳出のほうの関係になりますけれども、14ページ、15ページでございます。工事請負費、一番下の欄になりますけれども、予算に対して支出済み、契約がこういった金額になっておりまして、不用額が5,375円、入札の状況等、入札差金等が当然出てくるはずではないかというふうに思いますが、入札の請負率、入札額等教えていただけらと思いますので、よろしくお願ひします。

それと、もう一点、その金額の中で学校施設整備事業の中で1円単位まで入っております。これも、どういう発注形態をとられたのか教えていただければと思います。

○議長（宮坂郁生君） 奥原事務局次長。

○事務局次長（奥原広幸君） 太陽光の関係のご質問でございますが、まず国庫の交付金でございます。これが、当初といたしますか、私どもが見込んでいた金額から、3月に入ってから実績報告の段階で中身を精査する中で、工種によって国庫の対象外になるものがあるということがわかりました。それで、既に2月の補正が終わっていたものですから、そのまま歳入のほうは補正で減というような手続がとれなかったというものでございます。

申しわけございません。歳出のほうです。学校施設費の工事請負費の不用額5,375円という結果でございますけれども、工事請負費、歳出のほうにつきましては、太陽光、それからその上の白丸の学校施設整備事業の諸工事も含めまして、2月補正で確定している部分は補正で整備をしたという経過がございまして、残がわずかという結果になっております。

それから、学校施設整備事業費の決算額、円単位までの決算になっているという中身のご質問でございますけれども、これにつきましては入札の結果によってこういった円単位までの端数が出ているというものでございますが、よろしいでしょうか。

○16番（古川吉徳君） すいません。もう一度今の工事請負費の関係なんですけれども、国庫補助金の関係につきましては事情よくわかりましたので、それでよろしいかと思いますが、工事請負費のほう、2月の17万円増の補正を組んでおられますが、そのときに整備をして17万円の増額になったということでしょうか。その入札差金等整備すれば減額補正になるのではないかなというふうに普通考えられますけれども、2月の補正以降に発注した工事があるって増額補正をするということでしょうか。

○議長（宮坂郁生君） 奥原事務局次長。

○事務局次長（奥原広幸君） 補正の経過でございますが、ページで申し上げますと14ページ、3目の学校施設費の補正予算の額17万円とありますけれども、これが1回目の補正予算が118万円の増額の補正をお願いをいたしまして、2回目、2月の議会でございますけれども、2回目に不用額部分の精算ということで101万円の減額補正をお願いをした経過がございまして。その2回目の101万円の減のときに、実績に合わせた整理をさせていただいたものでございます。

○議長（宮坂郁生君） 古川吉徳議員。

○16番（古川吉徳君） 2回の補正の計数整理ということでわかりました。

もう一点、先ほどのご質問させていただきました。そういう部分の中で、太陽光発電を1つの例にとっていただいて、入札額、ですから請負比率、あるいは入札比率等わかりましたら教えてください。

○議長（宮坂郁生君） 奥原事務局次長。

○事務局次長（奥原広幸君） 今すぐ手元に資料がございませんので、調べてご報告申し上げます。お願いいたします。

○議長（宮坂郁生君） ほかにございませんか。

（発言する者なし）

○議長（宮坂郁生君） ほかに質疑がないようですので、これより採決いたします。

議案第1号について、原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案どおり認定されました。

◎議案第2号 公平委員会委員の選任について

○議長（宮坂郁生君） 日程第6、議案第2号 公平委員会委員の選任についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

百瀬副管理者。

○副管理者（百瀬 久君） ただいま上程されました議案第2号の人事案件についてご説明申し上げます。

議案第2号は、公平委員会委員の選任についてでございます。

朝日村選出の塩原克敏委員の任期が来る11月26日をもって満了となりますことから、新たに清澤元就氏を任命することについてお諮りするものでございます。

以上、ご説明申し上げましたので、よろしくご同意くださいますようお願いいたします。

○議長（宮坂郁生君） ただいま理事者から上程議案に対する説明がありました。

お諮りいたします。

ただいま上程になりました人事案件1件につきましては、質疑、討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認め、採決いたします。

議案第2号 公平委員会委員の選任について、これに同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮坂郁生君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号はこれに同意することに決しました。

◎総括質問

○議長（宮坂郁生君） 日程第7といたしまして総括質疑を予定していましたが、指定された締め切り日までに発言通告がありませんので、以上をもちまして今期定例会に付議された案件は全て議了いたしました。

ここで暫時休憩いたします。

5分間の休憩後に、引き続き議員協議会を開催いたします。